

# 三重県鋳工業生産及び生産者製品在庫の動き

## 1 概況

### 1 生産の動き

平成 21 年の県内鋳工業生産指数の年平均は 89.4 (平成 17 年 = 100) で (年指数については、原指数によります。以下同じ。) 対前年比 19.7% の低下となりました。四半期ごとの推移についてみると (四半期別指数については、季節調整済指数によります。以下同じ。) 1 期 83.6 (対前期比 20.2% 減)、2 期 86.0 (同 2.9% 増)、3 期 92.0 (同 7.0% 増)、4 期 95.4 (同 3.7% 増) となりました (表 1、図 1)。

これを業種別に対前年比で見ると、情報通信機械工業だけが 7.2% の上昇となりましたが、それ以外の業種ではすべて低下となっており、低下の大きい順に、家具工業 46.0%、プラスチック製品工業 40.1%、一般機械工業 33.9%、電気機械工業 32.1%、鉄鋼業 30.6%、ゴム製品工業 26.5%、窯業・土石製品工業 24.7%、繊維工業 19.5%、金属製品工業 19.3%、電子部品・デバイス工業 18.4%、その他製品工業 17.5%、輸送機械工業 15.7%、木材・木製品工業 15.3%、パルプ・紙・紙加工品工業 13.5%、非鉄金属工業 12.2%、化学工業 9.7%、鋳業 9.6%、食料品工業 7.9%、石油・石炭製品工業 6.3%、電力・ガス事業 3.9% となりました。(表 3)

また、財別に対前年比で見ると、すべて低下となっており、低下の大きい順に、資本財 34.3%、その他用生産財 25.9%、建設財 24.0%、鋳工業用生産財 23.3%、耐久消費財 5.2%、非耐久消費財 5.1% となりました。(表 4)

### 2 生産者製品在庫の動き

平成 21 年の県内鋳工業生産者製品在庫指数 (以下「在庫指数」とします。) の年平均は、108.4 (平成 17 年 = 100) で、対前年比 3.9% の低下となりました。四半期ごとの推移についてみると、1 期 123.2 (対前期比 0.9% 増)、2 期 113.8 (同 7.6% 減)、3 期 102.5 (同 9.9% 減)、4 期 94.0 (同 8.3% 減) となりました。(表 2、図 1)

これを業種別に対前年比で見ると、パルプ・紙・紙加工品工業 25.0%、電気機械工業 (旧分類) 17.4%、化学工業 15.4%、石油・石炭製品工業 7.8%、食料品工業 2.6% とそれぞれ上昇しました。一方、金属製品工業 53.4%、一般機械工業 32.1%、家具工業 27.8%、プラスチック製品工業 24.7%、非鉄金属工業 19.3%、ゴム製品工業 12.7%、その他製品工業 11.2%、繊維工業 10.9%、窯業・土石製品工業 9.0%、鉄鋼業 6.4%、輸送機械工業 6.2%、木材・木製品工業 4.4%、鋳業 3.8% とそれぞれ低下しました。(表 5)

また、財別に対前年比で見ると、その他用生産財 18.8%、鋳工業用生産財 8.8%、非耐久消費財は 0.9% とそれぞれ上昇しました。一方、建設財 25.8%、資本財 25.1%、耐久消費財 15.4% とそれぞれ低下となりました。(表 6)